

平成27年度 事業報告

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

I 事業の重点目標

- 学校給食の振興を図り、児童生徒及び国民への食育を推進する活動をとおして、児童または青少年の健全育成に寄与する。
- 学校における教育活動に根付いた食育の推進をとおして、児童生徒の健全な育成と豊かな人間形成を目指し、あわせて、保護者をはじめ地域住民など広く国民の心身の健康に寄与する。
- 食育推進の中核である栄養教諭、学校栄養職員の資質の向上を図る。
- 食育推進に係る国の施策の遂行に協力するとともに、国民の健康増進に寄与するための事業を行う。
- 公益社団法人として、社会における役割と責任を自覚した活動を行う。

II 事業内容

公1. 食育の推進事業

(1) 学校給食週間行事の推進

学校給食週間では、学校給食の意義や役割を児童生徒や教職員、保護者、地域の方々の理解と関心を深めるための機会とし、食育活動を推進した。また、全国で行われている食育活動を収集して取組事例集を作成した。それを全国の栄養教諭等が共有し参考とした。

○期間 平成28年1月24日(日)～30日(土)

- 内容 ・学校給食週間中における児童生徒への啓発活動の実施
- ・学校給食に関しての保護者や地域の方々への広報活動の実施
- ・学校給食週間中の取組事例集の作成 9,500部(平成26年度実施分)
- ・全国で行われている食育活動の収集

(2) 食育推進リーフレットの作成・配布

本会事業を踏まえたリーフレットを作成及び増刷し、食育推進全国大会や「早寝早起き朝ごはん」全国協議会開催イベント等で配布し、食育推進の啓発活動を行った。

- ・食生活実態調査から～学校給食における安全な食物アレルギー対応～の作成 11,000部
- ・既発行リーフレット(「朝ごはんをしっかりと食べて学力をアップさせよう」)の増刷 4,000部

(3) 食育月間事業—第10回食育推進全国大会—

国の施策である食育月間における「食育推進全国大会」に参画し、啓発資料の配布、掲示、食育活動を展開し、広く国民の心身の健全な発達に寄与する活動を行った。

○期日 平成27年6月20日(土)～21日(日)

○会場 東京都墨田区「墨田区総合体育館」

- 内容 ・掲示 ・啓発資料の配布 ・参加者対象の食育活動
- ・全学栄製品及び全学栄すいせん製品の紹介

(4) 関係団体への協力

食育の推進及び学校給食の振興、栄養教諭・学校栄養職員の資質向上に関連する他団体の事業に参画し、専門性に基づいた支援や意見提言を行った。

<関係団体>

- ・食育推進会議（内閣府）・・・専門委員として関与し、食育推進全国大会に出展した。
- ・「早寝早起き朝ごはん」全国協議会・・・幹事会の構成員として関与
 - 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会開催イベント（春のキッズフェスタ）でブースを出店し、リーフレットやレシピの配布及び食育体験活動を行った。
 - 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 内容 ・パネル展示 ・啓発資料の配布
 - 対象 親子
- ・全国地産地消推進協議会（農林水産省）・・・幹事会の構成員として関与
- ・（公財）日本学校保健会・・・理事会、評議員会の構成員及び「学校保健」編集員として関与
- ・（公財）学校給食研究改善協会・・・理事会、評議員会の構成員として関与
 - 全学栄製品及び全学栄すいせん製品等の食材を活用した調理研究事業に参画することにより、学校給食の献立内容を豊かにし、教材としての充実を図るための資質を養った。
 - ① 調理講習会（栄養教諭・学校栄養職員対象）
 - ② 親子料理教室（児童生徒・保護者対象）
 - 実施期間 平成27年6月～平成28年3月
 - 会場 調理講習会（全国 18都道県）
親子料理教室（全国 24都道府県）
 - 内容 調理講習会・講演
- ・（一社）Jミルク・・・栄養教諭・学校栄養職員・一般教諭等対象の牛乳活用モデル教材による食育研修会に講師及び参加者として関与

公2. 食育推進人材育成事業

(1) 栄養教諭免許状更新講習会

栄養教諭免許状更新講習として、専門領域18時間の講習会を開設し、受講証明書を付与した。

- 期日 第1回 平成27年 9月19日（土）～21日（月）
第2回 平成27年10月10日（土）～12日（月）
第3回 平成27年10月30日（金）～11月1日（日）
 - 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 対象及び人数 栄養教諭免許状更新該当者
 - 第1回 113名 第2回 113名 第3回 110名 総数336名
- 平成28年度開催の栄養教諭免許状更新講習会（第1、2回）の受講予約の受付を行った。

(2) 食育推進講習会

栄養教諭をはじめとする食育推進に関わる者及び今後食育に関わることを目指す学生等の専門的知識の修得と指導力の充実を図ることを目的として行った。

- 期日 第1回 平成27年11月21日(土)～23日(月)
第2回 平成27年12月4日(金)～6日(日)
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 対象及び人数 本会会員及び一般参加者
第1回 111名 第2回 101名 総数212名(会員206名、一般6名)

(3) 第51回学校給食夏季講習会

学校給食の食事内容を改善充実し、児童生徒の体力増進、食事に対する正しい知識とその実践を図るために必要な事項について研修を行い、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上と学校給食の振興に資する。

- 期日 平成27年7月18日(土)～20日(月)
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 対象 本会会員及び一般参加者 総数154名(会員150名、一般4名)

(4) 栄養教諭のためのカリキュラム検討委員会

平成26年度事業で作成の栄養教諭の職務内容及び具体的なカリキュラム「新しい食育」一小学校編一をふまえて、中学校・特別支援学校編を作成し、栄養教諭等をはじめ関係機関へ配付した。

- 組織 栄養教諭のためのカリキュラム検討委員会(5回開催)
- 刊行 9,500部

(5) 都道府県代表者研修会

本会が取り組む食育を全国的に推進するための知識、手立てを共有し、会員相互の資質向上と食育推進のレベルアップを図る目的で開催した。

- <1回> ○期日 平成27年7月28日(火)
○会場 徳島県徳島市 阿波観光ホテル
○対象 本会会員の都道府県代表者
- <2回> ○期日 平成27年12月10日(木)～11日(金)
○会場 東京都千代田区 ルポール麹町
○対象 本会会員の都道府県代表者

(6) 第56回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会

学校における食育の推進にむけて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実を図る方策について研究協議を行う全国大会であり、文部科学省及び開催地の都道府県教育委員会とともにこの大会を主催した。

- 期日 平成27年7月29日(水)～7月30日(木)
- 会場 徳島県徳島市 アステイトくしま(徳島県立産業観光交流センター)
- 対象 栄養教諭・学校栄養職員及び学校給食関係者

(7) 第66回全国学校給食研究協議大会への参加

主催は文部科学省及び開催地の都道府県教育委員会等。学校における食育推進にとって重要な役割を担う学校給食のあり方について、全体会、分科会で研究協議を行い、学校給食関係者の資質向上を図る目的で開催されるこの大会に参加した。

- 期日 平成27年11月5日(木)
- 会場 高知県高知市 高知市民会館ほか
- 対象 栄養教諭・学校栄養職員及び学校給食関係者

(8) 広報活動

①ホームページの充実

本会事業の推進と成果及び調査研究結果等を会員及び広く不特定多数に対し開示するとともに、新たな情報やニーズを把握して随時リニューアルを図った。

②機関誌「公益社団法人全国学校栄養士協議会報」を発行し、会員他本会関係者に配布した。

第66号(平成27年8月31日) 第67号(平成28年1月27日) 各9,500部

公3. 健康増進調査研究事業

(1) 食生活実態調査

児童生徒の健康増進に関する調査研究及び学校給食の振興に関する調査研究を行い、課題解決の具体的方策を検討した。あわせて、研究の成果を広く一般に公表した。

①研究推進助成事業

- 内容 会員個人または会員団体が行う食育に関わる研究を募集し、審査の上で助成した。
- 助成費 1年間1件10万円。 3件(福島県、香川県、福岡県)
 - ・福島県「郡内(南会津)統一した食物アレルギー対応マニュアル作成と各施設での実践」
 - ・香川県「平成26年度児童生徒の食生活等実態調査の結果を活用した効果的な指導方法の研究」
 - ・福岡県「筑紫地区内(4市、1町)の児童の食生活実態調査及び研究」

②食物アレルギー実態調査

- 内容 平成26年度に行った食物アレルギー調査で浮き彫りになった栄養教諭等が抱かえる課題や疑問に専門家に回答していただき、全国で同じ問題を抱えている栄養教諭等の指針にするために食物アレルギーQ&A集を作成・配付した。
- 組織 食物アレルギー実態調査検討委員会(1回開催)
- 刊行 10,000部

(2) 栄養・衛生・安全管理の徹底を図る事業

学校給食における食中毒防止の徹底を図るため栄養教諭、学校栄養職員が小グループ研究班を編成して学校給食施設を訪問し、衛生管理体制等の現状把握と点検を行った。点検、協議の結果からその改善点を見だし、衛生管理の徹底を図ることを目的とした報告書を作成・配付した。

- 実施期間 平成27年度
- 対象 全国学校給食施設
- 方法 小グループによる研究授業方式をとった研究実践（点検・記録・協議）
- 報告書 9,500部（平成26年度実施分）

（3）学校給食用食品の研究開発

学校給食への優良な物資の供給を図ることをとおして、学校給食の振興に寄与し児童生徒の心身の健康に資することを目的として検討、見直しを図った。

①災害時における非常食の開発

災害発生による非常時においても、成長期の子どもたちに栄養バランスのとれた食を提供することができるために、災害時学校給食用非常食を開発し、子どもたちの心身の安定と体力保持に寄与することを目的として検討した。

- 組織 災害時学校給食用非常食開発委員会（製造立ち会いを含む6回開催）
- 内容 食品開発の検討
- 普及活動 予てより要望のあった「救給カレー」の増量タイプ（250g）のサンプル配布と啓発リーフレットの配布をした。
また、第二弾開発品「救給根菜汁」のサンプル配布及び啓発チラシを作成、配布した。

②全学栄製品及び全学栄すいせん製品の選定と献立研究

全学栄すいせん製品の見直しを行った。

- ①北海道シュレッドチーズの製造工場変更
- ②えごまふりかけの配合割合、箱表示、包装品デザインの変更
- ③スケールがんもどきの製品改良
- ④ニューミートップの販売者変更
- ⑤沖縄パインゼリーの販売者、製造工場の変更

Ⅲ 会議

総会・理事会・都道府県代表者を下記のとおり開催した。

会議名	回数	期日	内容
理事会	第1回	平成27年 5月16日(土)	平成26年度事業報告及び収支決算 定時総会の開催について
都道府県代表者会	第1回	平成27年 6月 4日(木)	平成26年度事業報告及び収支決算
定時総会		平成27年 6月 5日(金)	平成26年度事業報告及び収支決算 貸借対照表・正味財産増減計算書等 平成28年度正会員・賛助会員の入 会金及び会費 理事及び監事の選任

理事会	第2回	平成27年 6月 5日(金)	組織編成
理事会	第3回	平成27年 7月28日(火)	事業報告
理事会	第4回	平成27年10月25日(日)	事業報告及び平成28年度事業計画
理事会	第5回	平成27年12月10日(木)	事業報告及び平成28年度事業計画
理事会	第6回	平成28年 2月13日(土)	平成28年度事業計画及び収支予算
理事会	第7回	平成28年 3月 2日(水)	事業報告及び平成28年度事業推進
都道府県代表者会	第2回	平成28年 3月 2日(水) ～ 3日(木)	平成28年度事業計画及び収支予算